

NHKスペシャル

2030 未来への分岐点(3) 「プラスチック汚染の脅威 大量消費社会の限界」

放送日:2021年2月28日 放送時間:49分



対象校種 小学校高学年 中学校 高校
対象教科 総合

この番組の良さ



● プラスチックが未来を一変させた

本番組は、大量のプラスチックゴミ(プラゴミ)による環境汚染が、人間と地球にどのような影響を及ぼすかについて伝えてくれます。番組で示される様々なデータや検証から、大量消費社会の限界やSDGs(持続可能な開発目標)、未来の自分たちのために、私たちは何をしたらよいか考えることができます。

● 未来のために私たちはどうする?

このままでは、プラゴミから生じるマイクロプラスチックやナノプラスチックにより、海はプラスチックのスープになってしまう可能性があるとも言われています。プラゴミを削減し、持続可能な社会のために、私たちの大量消費に依存した意識と生活様式(ライフスタイル)の見直しが必要です。大量の使い捨てが引き起こす悲劇を食い止め、未来を決める大切な今をどのように生きていくか考えるきっかけとなる番組です。

番組活用のポイント

● なぜ、レジ袋は有料化されたの?

2020年7月、日本ではレジ袋が有料化となりました。レジ袋の有料化は、なぜ必要だったのでしょうか。レジ袋が少なくなると何がよくなるのでしょうか。本番組を活用することで、子どもたちに身近なレジ袋から、SDGs(持続可能な開発目標)へ思考を広げ、自分たちが未来のためにできること、これからの生き方や生活様式(ライフスタイル)について考えることができます。

● カリキュラム・マネジメントで、総合単元的に学ぶ

自分たちの生き方や生活について考える学習は、カリキュラム・マネジメントし、学習を進めると非常に効果的です。

総合的な学習の時間でSDGsの学習、理科で生態系や生き物の学習、家庭科で生活様式、技術科で材料の学習、社会科でリサイクル、道徳科で公共心の学習と組み合わせるなど、学年や発達段階に応じて総合単元的に学習を進めることで理解を深め、自分ごととして考えることができます。

● 学習を更に深め、SDGsについて学んでいく

学習をより一層効果的にするために、他のティーチャーズ・ライブラリーの番組を活用すると効果的です。“脱プラスチック”への挑戦～持続可能な地球をめざして～など、環境カテゴリーの番組をぜひご活用ください。

また、SDGsを楽しく学んでいく番組シリーズNHKサイト「ひろがれ!いるとりどり」(<https://www.nhk.or.jp/irotoridori/>)を活用すると、子どもたちの興味・関心をもったテーマについて、より一層理解を深めることができます。



執筆者
西条市立神戸小学校
教頭 山内雅博

持続可能な社会のために、私たちのできることは？

[授業時間 45分×2] 部分視聴

児童生徒の思考と活動の流れ	教師の支援と評価
<p>少し前までは無料だったのに、有料になった。</p> <p>軽くて、物を入れるのに便利。</p> <p>捨てられたレジ袋が、環境問題になっている。</p> <p>レジ袋は大変便利なものだが、レジ袋の素材のプラスチックが、環境問題になっている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> レジ袋を用意し、実物を提示しながら知っていることを問う。 より興味・関心を高めたい場合は、レジ袋について、タブレット端末などを活用し、調べ学習の時間を取る。 レジ袋は大変便利だが、素材のプラスチックが環境問題になっていることを伝える。
<p>レジ袋を有料化することが、なぜ私たちの未来をよりよいものにするにつながるのだろうか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「レジ袋を有料化することが、なぜ私たちの未来をよりよいものにするにつながるのか」を考え、意見交換する。
<p>有料化することで、大事に使う人が増える。〔意識〕</p> <p>マイバックを使う人が増えてくる。〔行動〕</p> <p>プラゴミが減り、環境がよくなる。〔環境改善〕</p> <p>環境問題に目を向ける人が増える。〔啓発〕</p>	<ul style="list-style-type: none"> プラゴミによる環境汚染やその対策についてまとめている番組があることを伝える。
<p>プラゴミをどうして減らさないといけないのか、減らすために世界中でどのような取組をしているのか知りたい！</p>	<ul style="list-style-type: none"> 児童生徒の求めに応じて、番組を紹介し、部分視聴する。
<p>番組部分視聴 (初め～5分20秒) (7分38秒～26分45秒) (31分15秒～36分37秒) 38分17秒～終わりまで計40分</p>	<ul style="list-style-type: none"> 番組視聴では、大事な取組や考え方と思ったこと、心に残ったことをメモしながら視聴するように伝える。
<p>プラスチックは、便利で丈夫、安価で私たちの生活に欠かせないものになっている。しかし、プラスチックは、寿命が長く分解されず、年間3000万トンも海へ流出し、環境を汚染している。環境汚染による被害を食い止めるために、私たちは持続可能な社会づくりに取り組む必要がある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 自分の思いや考え、心に残ったことを書く時間を設定し、タブレット端末に記入するなどして、全体で共有する。
<p>持続可能な社会のために、私たちのできることについてグループで話し合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 持続可能な社会づくりのためには何が必要か問い、グループで話し合う場を設定する。
<p>リサイクル活動に積極的に取り組む。</p> <p>使い捨てではなく、長く使える容器や詰め替えを使う。</p> <p>ものを大事にし、大切に使う。必要でないものはなるべく買わないようにする。</p> <p>小さなことでも自分の身の回りのできることを考え、行動する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 意見交流する時間を設定し、自分の見方・考え方を広げる。
<p>身近なレジ袋を有料化し削減するとともに、プラゴミについて意識し、環境汚染について理解を深めるとよい。そうすることで、一人一人が持続可能な未来について考え、選択し、行動することになり、よりよい未来へつながっていく。</p>	<ul style="list-style-type: none"> SDGs「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」について紹介し、これからの学習で調べていくことを伝える。
<p>プラスチックゴミを減らすことだけでなく、持続可能な社会や未来のために、私たちができることは何かを考え、話し合う。</p>	<p>【学びに向かう力・人間性】</p> <ul style="list-style-type: none"> 持続可能な社会のために、世界中の取組を知り、環境への見方や考え方を広げるとともに、自分のできることは何か考えることができたか。
<p>今の私たちの意識と行動が未来を決める。持続可能な未来のために、自分たちのできることを考え、最初の一步を踏み出すことが大事だ。</p>	